

# 宮崎市穂地区交流センター整備運営基本計画 質問・意見書に対する回答

令和6年7月19日

	質問・意見等	回答
1	建築会社(B)に関してはJVで参加は可能でしょうか。	JVでの参加も可能とする方向で検討をしています。参加資格要件については、募集要項(R6.10月公表予定)に提示いたします。
2	設計者(D)及び建設会社(B)に関しては今年度の入札参加資格必要でしょうか。	設計については宮崎市競争入札参加資格者名簿登録業者でなくとも参加できるような方向で検討をしています。建設については宮崎市競争入札参加資格者名簿登録業者とする方向で検討をしています。参加資格要件については、募集要項(R6.10月公表予定)に提示いたします。
3	JVが可能な場合、JV全社に関して入札参加資格が必要でしょうか。	設計については宮崎市競争入札参加資格者名簿登録業者でなくとも参加できるような方向で検討をしています。建設については宮崎市競争入札参加資格者名簿登録業者とする方向で検討をしています。参加資格要件については、募集要項(R6.10月公表予定)に提示いたします。
4	津波浸水想定区域外とありますが、その上で津波避難施設とする予定はありますか。	事業対象地については、浸水区域外であるが、穂地区には浸水区域内のエリアも多々あるため、指定避難所(津波避難所)として予定しております。
5	経年劣化による改修や間取りの変更等の設計・施工は、今回決定する事業者(DBO)で継続して行うのでしょうか。もしくはその都度設計・施工者を入札等により決定するのでしょうか。	引渡し後の事業期間内の改修(瑕疵を除く)については、一定の金額以上の工事については市が実施することとしたリスク分担を定める予定です。市が実施する場合には、その都度入札等により決定することになると考えます。但し、事業者の意向により間取りなどの変更を行う場合は、所定の手続きを経たうえで、事業者の負担により改修を実施することは可能と考えています。
6	今回のDBO方式における事業者(運営者、設計者、工事施工者)のそれぞれの参加資格要件はどのようになりますか？ 宮崎市内本社でなくとも、支店、営業所を有すれば参加可能か？ 有しなくても参加可能か？ 又、宮崎市の競争入札参加資格審査申請に基づき認定を受けている者に限られるか？	・参加資格要件については、募集要項(R6.10月公表予定)に提示いたします。 ・市内、県内、県外のいずれかに本店がある業者でも参加できるような方向で検討をしています。参加資格要件については、募集要項(R6.10月公表予定)に提示いたします。 ・設計については宮崎市競争入札参加資格者名簿登録業者でなくとも参加できるような方向で検討をしています。建設については宮崎市競争入札参加資格者名簿登録業者とする方向で検討をしています。参加資格要件については、募集要項(R6.10月公表予定)に提示いたします。
7	近年、物価上昇や人材不足で施工費の増加が激しい。最新の状況で施工予算を設定しただけでいいでしょうか。	事業費の積算については、同程度の類似施設の実績を基に、物価上昇を考慮した金額で積算しています。また、契約後の物価上昇リスクの対応については、募集要項(R6.10月公表予定)に提示する予定としております。
8	市や関係団体打ち合わせや備品選定、サービス要件定義など、運営事業者に対応の稼働が発生すると想定されますが、それについては、別途予算(開館準備費用等)が付くという理解でよろしいでしょうか？	備品選定等の市が開館準備として運営事業者に求める業務に関しては、別途予算を計上する方向で検討しておりますが、その他市や関係団体との打ち合わせ、事業計画書作成等、事業実施にあたり当然生じる業務に関しては、本事業費に含まない予定としております。開館準備の業務内容につきましては要求水準書(素案)、上限額につきましては募集要項(R6.10月公表予定)でご確認ください。
9	参考額として示されている高岡交流プラザと比較すると、誰もが使えが交流スペースや、遊び・居場所機能や活動相談、マッチングなど、いわゆる旧来の貸会議室型の公民館(交流センター)とは違うビジョンであり、地域住民との関わり方、業務内容も変わると理解しているが、それによって運営費が変わることを想定されているか？質問の背景として、ビジョンには非常に共感しているが、参考額だと参加は難しいと考えているためです。	「宮崎市交流センター基本方針」にあらず考え方及び機能につきましては、本市全ての交流センターで実施する内容ですので、運営費のうち、人件費に関しましては、現時点の本市交流センター職員給与及び職員配置を基に積算することとしております。なお、運営費は、募集要項(R6.10月公表予定)に提示する予定としております。
10	目指すビジョン実現に向けて、どんなゴールを求められているか、定量、定性での成果指標で想定されているものがあれば教えていただけないでしょうか。	現時点では市が定量、定性での成果指標で想定しているものはございません。
11	参加資格要件について 運営者の運営実績で必須条件、歓迎条件などがあれば、教えていただけないでしょうか。	参加資格要件として、運営実績の有無に関する条件は設けない方向で検討しております。参加資格要件については、募集要項(R6.10月公表予定)に提示いたします。
12	オープン・クローズ時間は？また休館日は？	交流センターの開館時間は9:00～22:00(月曜日は9:00～17:30)、休館日は毎月第3日曜日及び年末年始です。詳細は要求水準書(素案)に記載しておりますのでご確認ください。
13	駐車場は何台数を考えていますか？	駐車場台数は45台以上としております。詳細は要求水準書(素案)でご確認ください。
14	・JVの構成についてはどう考えていますか？ ・JVの代表企業については、主たる営業所が宮崎市内にない応募できませんか？ ・(意見)応募の代表企業については、宮崎市に本店のある会社に絞ると参加できない会社もあると思います。応募の代表企業の条件にそのような縛りを付けたいようにして欲しい。	・単体、JVどちらでも参加可能とする方向で検討をしています。参加資格要件については、募集要項(R6.10月公表予定)に提示いたします。 ・市内、県内、県外のいずれかに本店がある業者でも参加できるような方向で検討をしています。参加資格要件については、募集要項(R6.10月公表予定)に提示いたします。
15	人と人とのつながりを支援すると記載がありますが、「支援」は具体的にどのようなことを指していますか。	例えば、つながりを求める相談への対応やニーズに応じて地域住民同士や団体同士をマッチングすること、社会教育講座などの事業を通して参加者同士の新たな交流を生み出すきっかけを提供すること等を指しています。
16	図書提供とは貸出業務を含みますか。	図書の提供は貸出業務を含みます。図書業務の詳細につきましては、要求水準書(素案)でご確認ください。
17	その他の地域などへのコーディネートやマッチングの企画運営は業務に含まれますか。含まない場合はどの機関が引き受けますか。	コーディネートやマッチングは指定管理業務に含まれます。
18	ガスやプロパンガス、オール電化等に制限はありますか。	ガスについては都市ガス供給エリアであるため、原則都市ガスを採用することとしております。詳細につきましては要求水準書(素案)をご確認ください。
19	北方向の開通予定日を教えてください。 事業スペースとしての価値に影響します早期開通を望みます。	開通予定日は未定です。
20	南側公園に駐車場を設けると土地造成費用が増幅することと景観が損なわれることを避けるため、敷地面積を変更しないことを前提条件とし、基本計画にある建設予定地に駐車場を設けず、北側公園の駐車場を拡張することは可能ですか。	本事業の事業対象地は江田原ふれあい広場の南側広場及び東側広場のみであり、北側広場は事業対象地外であるため、北側広場の駐車場拡張は不可とします。
21	供用開始までの準備費について 供用開始までに運用業者が担う業務への費用をどのようにお考えですか。	備品選定等の市が開館準備として運営事業者に求める業務に関しては、別途予算を計上する方向で検討しておりますが、その他市や関係団体との打ち合わせ、事業計画書作成等運営するにあたり当然生じる業務に関しては、本事業費に含まない予定としております。開館準備の業務内容につきましては要求水準書(素案)、上限額につきましては募集要項(R6.10月公表予定)でご確認ください。
22	資料について 計画予定地の地積測量図はございますか。測量図がありましたら、開示を希望します。	事業対象地の地積測量図につきましては、別添のとおりです。
23	リスク分担について リスク分担の提示を希望します。 物価上昇に関するリスクや地盤地質リスク等工事費上昇に関する事項について提示を希望します。	リスク分担につきましては、募集要項(R6.10月公表予定)に提示予定としております。